

# 長野保健医療大学

## 教員紹介



|          |   |
|----------|---|
| 氏名       | 伊原 巧<br>Ihara Takumi  |
| 職位       | 教授  |
| 学歴・学位・職歴 | 神戸大学教育学部卒業、神戸大学大学院教育学研究科修了<br>教育学士、教育学修士<br>大阪府立高等学校教諭、信州大学講師、助教授、教授(教育学部)  |
| 担当科目     | 英語 I・II、 医学英語 I・II  |
| 研究分野     | 英語教育学、異文化理解教育論、 言語脳科学   |
| 業績       | 著書：<br>・『日英語のことわざでみる農耕文化と遊牧文化』（共著、2012年、一兔舎）<br>・『英語の上達法を考える』（単著、2006年、大阪教育図書）<br>・『国際コミュニケーションのための英語教育研究』（単著、2005年、現代図書）<br>・『英語科教育における創造性』（共編著、1997年、三省堂）<br>・『英語科授業学の諸相』（共編著、1993年、三省堂）<br><br>学術論文：<br>・EIL論について(単著、2011年、神戸英語教育学会誌『KELT』26号、pp. 81-106)<br>・第二言語としての英語と日本における英語教育(単著、2005年、『PCOLA理論編』、pp. 96-98)<br>・外国語教育と英語教育一考察(単著、2003年、中部地区英語教育学会紀要 32、pp. 143-148) |

- ・ An Analysis of Changes in Junior High School English Textbooks in China (共著、2002 年、信州大学教育学部紀要第 105 号、pp. 1-12)
  - ・ The Value Dimension of Ethnic Stereotypes Held by Japanese Students: Implications for English Language Education (共著、1996 年、全国英語教育学会誌『ARELE』第 7 号、pp. 29-38)
  - ・ Coping with Cross-cultural Communication Problems in English (単著、1993 年、全国英語教育学会誌『ARELE』第 3 号、pp. 129-137)
- その他 65 本

調査報告書：

- ・ 英語科教育の現状 (単著、2008 年、平成 19 年度文部科学省受託事業報告書『英語指導力開発ワークショップ』、pp. 49-77)
- その他 4 本

翻訳書：

- ・ 『新しい英語の学び方・教え方』 (共訳、2001 年、ピアソン・エデュケーション)
- ・ 『英語教育のスタイル』 (共訳、1993 年、研究社)

教科書・指導書等

- ・ 文部省検定済教科書高等学校用『THE NEW CENTURY ENGLISH SERIES IIC』 (共著、1990 年、三省堂)
- その他 11 本

依頼原稿：

- ・ 英語と日本人—上達を求めて—①～⑩ (単著、2013 年、週刊長野)

メッセージ

英語を読み、書き、聞き、話す活動を通して、異文化対応力を身につけ、実際の保健・医療現場や諸外国の専門職との国際交流や協力の場で英語が使えるようになってくれることを願っています。

E-mail

Ihara, takumi@shitoku.ac.jp